

大学付属牧場富士アニマルファームから

堆肥ができてからまで

富士アニマルファームには、牛、馬、羊、ヤギ、犬あわせて127頭います(2019年10月現在)。動物たちは一日にたくさんの量のフンや尿を排せつします。

この排せつ物を利用したのが堆肥。家畜のフンを利用した堆肥は土壌改良の効果が大きく、土壌の保水性、保肥性を向上させます。家庭菜園や花の栽培にも最適です!



秋めいてきた10月某日、教職員、学生8名で堆肥をもらいにいきました。



富士アニマルファームの動物たちのフンや尿の量はかなりのもの! 牛1頭の排せつ量は1日70キロにもなります!! これを職員の皆さんがトラクターで運びます。

余分な木片を取り除くため、大きな網を使ってふるいにかけます。なかなか腕の力を使います。この日は寒かったですが、暑くなるくらいでした。



ふるいにかけたら、袋に詰めます。今回は約200袋の堆肥をご用意しました!



車に積んで、準備完了! ニチジュウ特製堆肥を皆様にお届けします。

